

市報とす

№721 ● 1992.11.1

TOSU



市の木
モチノキ



市の花
ハナショウブ



外国人留学生と日本の伝統文化を通して交流

日本の伝統文化を通して交流を深めようと、国際親善ローズアソシエーション(中富文子会長)が10月17日、県内の外国人留学生40人を田代外町の会長宅に招き「野だての会」を開きました。留学生たちは庭に敷かれたもうせんの上に正座し、茶の湯を体験。日本文化の一端に触れました。

13,000人が健康と福祉を体感



小学生50人对50人の大綱引き大会

市民の健康づくりと福祉について考える「ゆとりの祭典・第8回市民健康福祉まつり・トリム大会」が10月17日・18日の両日、市民公園一帯で開かれ、1万3,000人の市民が各種イベントを楽しみました。

17日のトリム大会では木村尚三郎東大名誉教授の講演「これからの時代、これからの健康づくり」に続き、井本県知事、山下市長、中富正義久光製薬㈱会長、日地康武鳥取大医学部教授、角間隆国際ジャーナリスト協会会長の5人による健康づくりシンポジウムを開催、それぞれの健康観や健康づく

り事業の取り組みなどを語り合いました。トリム・サウンドフィットネスコンサートではEVE（イヴ）の三姉妹が健康づくりのメッセージを託した音楽の数々を歌い、すてきなライブを披露しました。

翌18日の市民健康福祉まつり総合開会式では緒方茂生選手のバルセロナ五輪報告、国民健康保険健康家庭と習字コンクール入賞者の表彰、今町の権藤國雄さん一家による三代健康福祉宣言などを行ったあと、健康、スポーツ、福祉の各種催しがスタート。会場は昨年を上回る人出でにぎわいました。

講演「これからの時代、これからの健康づくり」



木村尚三郎東大名誉教授

これからは国際化、情報化、高齢化の時代。世の中の変化が激しく、本当の情報は自分自身でつかみとらなければこれからの時代を主体的に生きていくことはできない。この情報化社会を生き抜き、世の中を走り回するには体力と気力、そして世の中の動きを判断する智力が必要となってくる。

そういう意味でこれからの時代は体が資本。これからは自分の健康は自分で気をつけなければ生きていけない。医者まかせにせず、自分なりに病気を克服する気力が

付大を述べその一般を窺って戴きたいものであります。これは昭和十六年十二月八日、太平洋戦争が始まった日、特殊潜航艇でハワイの真珠湾に突入散華した広尾 彰大尉（鳥栖市出身）の遺書の一部である。

二十代の青春を、国のために捧げなければならぬというぎりぎりの段階で「真に自己を観察するもの」即ち「心」を大切にする人とは千年の交り結び、物質的生活者即ち「もの」中心の考え方とは相容れずという、明確な主張が書き残されている。

あの日から既に半世紀を経ているが、日本が戦争という大きな犠牲の上に築き上げた経済大国の歪みが、荒廃した世相を生みつつある。「もの」より「心」の必要性が今改めて問われているとき、広尾大尉の遺書は、私達が噛みしめなければならぬ重大な内容を含んでいる。

二十年余の短い生涯を絶った素晴らしい先輩の、今日を憂うような遺書の写しを今も私は大切に持ち続けている。国、郷土、家族を愛した故人のあくなきまでに純粋な心を胸に抱いて努力したい。

ゆとりの祭典 東福祉まつり・ト

ター、鳥栖市、鳥栖市健康づくり推進協議会 協賛・大塚製薬株、伊



左から角間、井本、山下、中富、日地の各氏

健康づくりシンポジウム

角間 みなさんかなりのお年でありながら、今だに人の上に現役で立っておられる。その秘けつは。

井本 日本人の健康の原点は米。米を主食にし、副食に肉や野菜をとる。健康のもとは食ですから、何でもおいしく、出されたものは好き嫌いせず何でも食べなければいけない。私は外食が多いため、家庭では野菜中心に、そして酢の物を欠かさず食べて、健康に努めています。

山下 私も食生活が乱れ

がちです。家で管理し易い朝食を必ずとります。やはり野菜をたっぷりとする主義ですが、家で食べる野菜は無農薬の自家菜園育ち。これが健康のもとではないか。また、心の安定も健康のもとですから、できるだけ家庭的になるよう努力しています。責任ある仕事をしている私たちが不健康では、多くのみなさんに迷惑をかけることになりますから、これからも気を引き締めて精進したい。

中富 私は小学校の同窓会でよく「中富君は乳くさかった」と言われた。これはいつも母が牛乳を（次のページにつづく）

大事だし、病気にならないよう注意をしなければならない。自分の体と心と時間を持って初めて生きているという実感がわくはず。それが今ほど必要などきはない。また、自分の時間を活用して何か別のことをひとつふたつやってみると、そこにゆとりと安心ができて新しい発想が生まれる。

沖縄は日本一の長寿県だが、沖縄の人はまず食生活が違う。豚肉の上質のタンパク質をよく食べる。それもコンブと炊き合わせ、酢を使って食べている。二つめは安心がある。親類縁者の結び付きが非常に強く、お互いに手を取り合っ

て安心した生活を送っている。三つめには真冬でも暖かく、年中半袖で暮らしている。だから手、足、頭がいつも自由に動いている。この三つが健康で長生きの秘けつと言える。

スポーツは楽しむもの。楽しんでこそ体にも心にもプラスになる。また、声を出すことも健康にいい。大きな声でしっかりと発声することが大事で、健康なお年寄りほど実に声がよく出ている。この発声と並んで健康によいのが歩くこと。歩いているときは頭がよく働いている。じっとしていたのではいい考えも出ないし、健康にもなれな

い。まず歩くことが大事。

年齢に関係なく、だれもが自分の体と心と自分の時間に責任を持って、自分なりに生きていく。そういう体制を個人も社会もつくるそのときに、本当に健康的な世の中ができると思う。

この技術文明の成熟の中で、最後に私たちがたどりつくのは農業だろう。ここでは健康と心の充足感が与えられ、家庭や友人との連帯が生まれ、同時に手と足がいつも動いている。しかも自然の恵みをいち早く手にできる。休みの日には農業をやるというのが最も健康的で長生きの秘けつではないか。

動もすれば現代人と相入れざる處ありしは小生處世(観)の差異により生ずると考へ眞に自己を観察するものとは千年の交り結んで居る次第であります。物質的生活者の交りとは相容れざるものであります。只々日常私生活に於ては交誼上交りしことあるも又当然のことであります。色々所信も披瀝したいが多忙に

「結局人間の価値は正しきものに向ひ正しく努力することである。頭のよしあしなんて問題の外である。努力しなへすれば人間の可能範囲の事象は之れ悉く成就するものがあります。成就しないのは自分の努力の足らざるものと考へなければならぬ。之が頑児處世の一つであります。従つて自分には苦もなければ楽もない。損もなければ得もない。悉くが楽しく直ちに道となるものである。」

ふう 聲 ⑦

「心」

飲ませていたからで、これが健康のもとになった。実は私は中原中学校を1学期で退学させられたんですが、その原因が全く分からん。それで毎日、うつぶん晴らしにマラソンをした。それまでは走るのがにが手で、運動会が近づくといやでしかたがなかった。ところが明善に入って、生まれて初めて5^キで1等になった。どんなことがあっても投げ出さずにやったおかげですね。

日地 長生きされる方は生き生きとしています。目が輝き、肌つやがいい、そして積極性がある。

角間 人間はちょっと健康だといふ油断して自己点検を怠りがちですが、みなさんの健康のチェッ

クポイントは。

井本 私は特に歩くことを心がけています。そして仕事の流れの中でほっとする時間を持つ。体については、自分の体のことは自分が一番よく分かっているはずですから、体の訴えに早く気付いて専門のお医者さんにみていただくことが大事です。

山下 中学時代は河内の山の中から往復4里を歩き、おかげで足が強くなった。歩く長さが人生に正比例すると思います。カゼをひいたら早めに診断、そして自然体で生きることが健康の秘けつです。

角間 世界では今、公衆衛生も含め地域社会の予防体制が、重要な健康づくりのものになってきて

いる。そういう中で県知事、市長はどういう施策を行おうとしているのかお伺いしたいと思います。

井本 今年4月から組織改正をして、保健予防課を健康増進課に変えました。これまでの健康づくり対策の原点であった疾病の早期発見・治療から、今からは病気になるにくい体をつくっていかうということです。まずは食生活改善、そして県民1人1スポーツ、さらに余暇時間を活用していただける環境づくりを進めていきたい。

山下 鳥栖市は昭和61年に厚生省の健康づくりモデル都市に指定され、これがその後の政策推進に役立ち、市民の健康に対する認識も高まった。予防対策の強化と合

おめでと

●小学生健康づくり習字コンクール入賞者(応募1,429点)

【1年生】金賞＝真田あゆみ(旭小)▷銀賞＝黒田暁子(麓小)、横尾裕一(旭小)▷銅賞＝寺尾寿、水城千賀(旭小)、大隈貴子(鳥栖小)【2年生】金賞＝赤司篤政(旭小)▷銀賞＝吉川有沙、陣内美加(旭小)▷銅賞＝水野希(旭小)、高尾昌美(田代小)、大野未湖(麓小)【3年生】金賞＝篠原里美(旭小)▷銀賞＝渡辺有紀(麓小)、河合仁志(旭小)▷銅賞＝江崎真由美、原哲信、高木智子(旭小)【4年生】金賞＝豊増美奈子(旭小)▷銀賞＝廣松知美、緒方美希(旭

小)▷銅賞＝黒田好美(麓小)、江頭幹朗(鳥栖北小)、寺尾聡(旭小)

【5年生】金賞＝高木嘉大(旭小)▷銀賞＝山口るみ子(旭小)、佐藤あや(鳥栖北小)▷銅賞＝三池加代古(田代小)、西尾めぐみ(鳥栖小)、古賀尚美(旭小)【6年生】金賞＝大塚歩(旭小)▷銀賞＝吉戒崇(旭小)、古澤智枝美(鳥栖小)▷銅賞＝松永絵美子(基里小)、福永律子(田代小)、太田佐和子(麓小)

●国民健康保険健康家庭被表彰世帯(196世帯、敬称略)

表彰された世帯は過去3年以上(特別表彰)または過去1、2年間(普通表彰)、世帯全員が健康で保険の給付を受けず、しかも国民健康保険税を完納されているみな

さんです(氏名は世帯主名)。なお、普通表彰は世帯の人数により、1級から3級までに分かれています。

◇特別表彰(45世帯)＝【元町】久光サトエ【秋葉町】山津武夫【本町】水田秀子【本鳥栖町】篠原英俊、松本ミチコ【藤木町】川崎啓介【今泉町】横尾正男、和田佳津子【真木町】井上哲夫【東町】松隈千代子【大正町】山邊馨、下田正志【古野町】上畠頼、権藤富士子、西山チトセ、和田芳明【土井町】枝松アグル、宮原登美夫【布津原町】尊田義雄【宿町】浦川真司、原敬一【田代外町】谷口徳次郎、福永昌子【田代外町住宅】高山ミサヲ、牟田君代【田代本町】廣重徹【永吉町】黒田政義【神辺町】天本久枝【萱方町】別府君代

いね
あまなまなだあゆみ
ぽん
旭小三年 赤しとく政

秋空
旭小三年 篠原里美

遠足
旭小四年 豊増美奈子

運動
旭小五年 高木嘉大

交流
旭小六年 大塚歩

わせて保健医療施設の整備を進めてきましたが、総合的にはこの市民健康福祉まつりを今後も持続させていきたい。また、昨年行ったスポーツ都市宣言も健康増進にとって意義あること。みなさんの全面的なご協力をお願いしたいと思います。

角間 超高齢化社会の21世紀はあと8年でやってきます。健康づくりが国や地域社会の将来に深くかかわっているという意味で、これから国をあげて今回のような催しが日本列島津浦浦で行われるわけですが、その第1回がこの佐賀県鳥栖市で行われたことの重みを感じ取っていただけたら成功だと思います。



トリム・サウンドフィットネスコンサート

玲乙奈(レオナ)、久良良(クララ)、利里佳(リリカ)の三姉妹が、健康づくりのメッセージを歌に託し、やすらぎ、ゆとりを伝えてくれました。

【加藤田町】高橋ノブ子【曾根崎町】野下亘【水屋町】重野正人、龍野健吾【飯田町】大石ミチエ【桜町】古賀馨、高松マズミ、山田傳【蔵上町】辻ハツヨ【山浦町】竹下弘【原古賀町】篠原林【立石町】池田弓雄、松本義廣【村田町】永松ミツヲ【幸津町】朽木光利【下野町】久富和子

◇1級表彰(該当世帯なし)

◇2級表彰(4世帯)=【布津原町】倉地恭彦【酒井西町】河内弘美【競馬場団地】岩城民夫、北原正信

◇3級表彰(147世帯)=【轟木町】石丸善三、大曲イサ、桑原久徳、寺崎善利、龍頭ヨシ子【元町】平井幹敏、中村郎寅【本町】福井良子【本鳥栖町】大曲洋子、佐藤砂江、篠原和子、白鳥静江【藤木町】坂本直行、関野政二、野下ツルヨ、半田秀樹、松雪正巳、松元俊治【姫方町】宮地宏利【今泉町】諫山憲次、井上勅、篠原芳昭【高田町】高田広記【東町】福永孝市、野口洋【本通町】徳永政一、村山光次、吉見カツヨ、小崎照美【古

野町】江頭藤雄、寺崎ミタカ、村山二三四【鎗田町】上奥龍男、副島トモエ、高山博子、谷口壽満子、梁井純輔【土井町】大久保稔【神辺合町】落合義信【布津原町】井辺静江、高村三夫、深堀寿崇、梁井清彌、横山キミ子【京町】池田佐和子【宿町】池田力、植木淳也、木塚昇、平良千鶴子、成富久人、野下弘見、林田二三彦、前田良子、村山彰、森一強、森茂治、山口忠臣【田代昌町】小隈タツエ、佐藤英世【田代上町】甲木誠一【田代外町】井上重清、徳淵秋義、久光正子【田代本町】平塚助次【今町】西依松子【神辺町】佐藤巖、佐藤年男、田中幸男、轟木チカエ、成澤マツノ、渡邊桃枝【萱方町】城戸幸利、吉田トクヨ【古賀町】古賀真一、原邦夫、原泰信【浅井町】飯田博成、緒方徳三、田中仁、福田辰廣【柳団地】安部信義【加藤田町】前川サイ、木脇則一【酒井西町】福田紀彦【酒井東町】松雪チヅル、山田カズエ【曾根崎町】岩見喜美、田岡アキエ、高尾清之

【飯田町】高尾ハルヨ、原裕幸【姫方町】有馬勲、酒井忠敦、藤本琢磨、望月均人【幡崎町】佐々木正幸、牟田利夫【桜町】古賀モモヨ、関好信【松原町】青木カツ子、谷崎登志子【養父町】松多澄雄、和田ソノ子【牛原町】磯野敏充、羽根康夫、門司正也、山田泰子【山浦町】高田政夫、永渕榮【山浦団地】永渕ズエ【原古賀町】片田款、廣瀬由江【原古賀町住宅】今村シゲ子【平田町】有馬ヒサノ、廣重タケヨ【真心の園】有田千鶴子、野田真子【立石町】栗山繁、下川員利、中村輝、米倉今朝一【競馬場団地】池田昭彦、轉和弘、黒木義太郎、下崎賢治、濱田光昭、竹下降志【村田町】糸山綾子、熊谷彰人、重永詠子、末嘉泰、中村千鶴、西村泰美【西新町】大石梅次郎【儀徳町】緒方トシエ、古賀キクエ、古賀三義子、松原綾子、山口香代子【西田町】原順、松永安正【幸津町】陶山義久、豊増絹香、吉田功【下野町】立石清治、多々良千年、成富邦男

※11月の図書館休館日は毎週月曜日と3日(祝)・23日(祝)・24日(火)です

安全でおいしい水をお届けします 浄水場拡張が完了

配水能力 1.4倍に、最新の管理システムも導入

都市化の進展や大型プロジェクトの推進など21世紀を展望した水需要に対応し、良水の安定供給をめざして進めていた鳥栖市浄水場

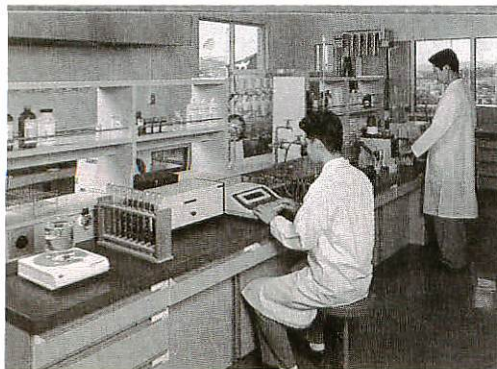
拡張工事が完了し、9月28日に原古賀町の浄水場で落成式が行われました。

式には国会議員、県、市、地元関係者など110人が出席、山下市長はじめ6人が通水ボタンを押して落成を祝いました。

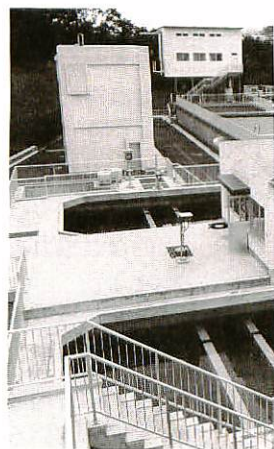
現浄水場が昭和54年3月に完成以来、給水量は年々増加、平成2年度末には配水能力1日25,500立方メートルに迫る1日最大配水量24,227立方メートルを記録しましたが、今回の施設

拡張で配水能力は1日36,660立方メートルへと1.4倍にアップし、水道水の安定供給が図られることになります。

工事は平成3年5月に2か年の継続事業として着工。急速ろ過池2池68.8平方メートル、鉄筋コンクリート造り2階建て延べ126平方メートルの薬品注入棟、鉄骨造り2階建て延べ78.5平方メートルの粉末活性炭注入棟などの建設、送水ポンプ2基増設、管理本館改良などを行ったほか、



水質を検査し、安全な水道水を確保する理化学試験室



基里公民館 建設に着手

基里中跡地に
来年3月完成

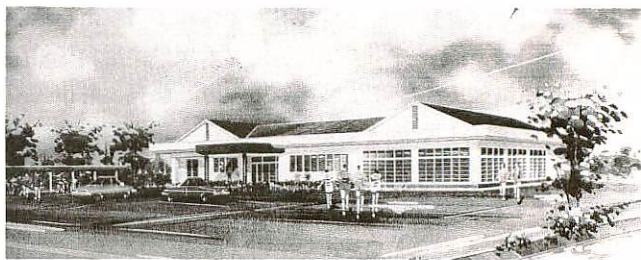
基里地区住民の社会教育の拠点、生涯学習の場となる鳥栖市基里公民館建設工事の起工式が10月1日、

市や地元関係者など約90人が出席して旧基里中学校跡地の現地で行われました。

新公民館は鉄筋コンクリート造り平屋建て602.11平方メートル。ステージ付きのアリーナ、研修室(洋室1、和室2)、調理実習室、図書・談話コーナーのほか、身障

者の利用を考慮して玄関にスロープ、自動ドア、内部には専用トイレを設けることにしています。

工事費は機械、電気設備などを含め約1億5,000万円で、来年3月



身障者の利用も考慮した新基里公民館(完成予想図)

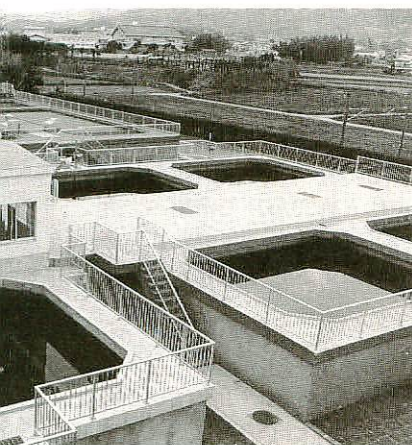
●全国下水道促進デーポスターコンクール

【小学生・応募四十三点】金賞 石丸晴啓(鳥栖小六年)▽銀賞 岡明子、亀山真吾(鳥栖小六年)▽銅賞 野下祥子、山下俊明(鳥栖小六年) 赤司守(若葉小五年)▽入選 古賀省吾、重松慶太、江藤和子、島添和明、橋本健一、池田好美(鳥栖小六年) 【中学生・応募二十一点】金賞 久保田美樹(田代中三年)▽銀賞 緒方志保(田代中三年) 松田ゆき(基里中三年)▽銅賞 彌富智子、石田恵(田代中二年) 内橋裕美(同一年)▽入選 石橋香理奈(田代中一年) 梅野美紀(同二年) 小川宣信、迫寛子(基里中二年) 今福仁(鳥栖中二年) 日和和則(鳥栖西中一年)

合気道 鳥栖教室

毎週土曜日午後三時~同五時、多目的ホール。老若男女を問いません。月会費一般二千円、中学生以下千五百円。申し込みは直接会場へ。詳しくは戸渡勝法(宿町 ☎2189)へ。

◆秋季全国火災予防運動11月9日~15日「点検を重ねて築く“火災ゼロ”」



拡張した浄水場のろ過池、薬品注入棟など

浄水場内外の全ての情報を集中管理できる遠方監視制御システムを導入。安全でおいしい水づくりのために新たに粉末活性炭注入による異臭味の処理と水質検査体制を確立し、水質の安全性の確保に万全を期していきます。総事業費は14億4,100万円。

完成の予定。

現在の基里公民館は市の最初の地区公民館として昭和43年に建設したもので、老朽化が進んでいたことと、近年の人口増加、住民の文化・レクリエーションに対するニーズの高まりから、基里中跡地に移転新築することになったもの。これと隣接して雇用促進事業団が来年着工予定の勤労者総合福祉センターと合わせ、市東部地区のコミュニティの拠点として活用されるものと期待されます。

商工会議所 婦人部を設立

鳥栖商工会議所婦人会の設立総会が10月1日、鳥栖商工会館で開かれました。

婦人会の設立は唐津、伊万里、小城、鹿島に次いで県内5番目。会員70人。婦人経営者や商工業に従事する婦人の組織的な活動を通して、事業経営や社会福祉の増進、会員相互の親睦を図ります。

総会では初年度の事業計画として月1回の役員会、講習会、先進地視察研修などを行うことを決め、たほか、会長に大石鈴子さん、副



あいさつをする初代会長の太石さん
会長に三好ふき子さん、久保節子さん、江崎春美さんの3人を選出。

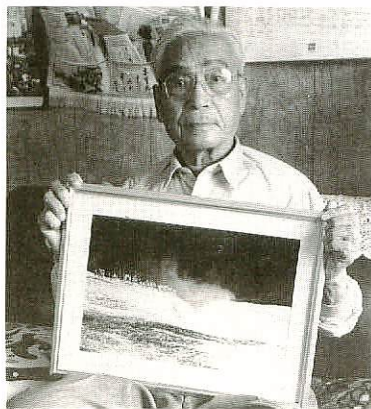
大石会長は「商工業をとりまく環境が変わる中で、経営と家庭を守る大事な役割をもつ婦人の悩み、苦勞をお互いに話し合い、協力し合って経営の活性化と女性の地位向上を目指しましょう」とあいさつし、婦人会活動への意欲をのぞかせました。

県シルバー作品展

鳥栖から4人が入賞

次さん(77歳、布津原町)、銀賞に高尾忠治さん(61歳、萱方町)、佳作に高尾ユミさん(61歳、同)、絵画の部銅賞に篠原光臣さん(77歳、蔵上町)の4人が入賞されました。

写真の部金賞に輝いた古城さんの作品は旅行先で撮った群馬県の名所・吹割の龍。中学1年のときに初めてカメラを手にして以来、好きな旅行のかたわら写真を撮り続けています。古城さんの作品は県代表として、来年10月に京都で開かれる第6回全国健康福祉祭シルバー作品展に出品されます。



写真で金賞を射止めた古城さん

ポスター コンクール 入賞おめでとう

十一月十八日(水)から同二十九日(木)まで花とみどりのまちづくりポスターコンクールの入賞作品を市立図書館二階展示ホールに展示しますのでぜひご覧ください。

●花とみどりのまちづくりポスターコンクール(応募二百三十一名)

【小学生・応募二百三十一名】市長賞▽蓮山正志(鳥栖小六年)▽会長賞▽松本あゆみ(若葉小一年)▽議長賞▽平塚綾佳(鳥栖北小六年)▽金賞▽牟田貴裕(若葉小三年)▽銀賞▽多田あさ美(鳥栖北小四年)▽宮原将光旭小三年▽銅賞▽寺崎啓一(鳥栖小五年)陶山香織(同六年)服部真衣子(田代小五年)▽入選▽吉竹里華(鳥栖小三年)古賀弘美、桑原謙一、武富美喜子(同五年)梅月雅典(鳥栖北小二年)竹下ゆう子(麓小一年)林さち(同二年)佐藤ゆり子、中村めぐみ(同三年)野上淳(同五年)渡辺梨江、山形直子(同六年)ますだなつこ旭小一年)村山幸(基里小二年)野田浩史、野下梓(同三年)牟田夕貴子(若葉小一年)

【中学生・百二十五名】県議会議長賞▽有森由起子(田代中一年)佐々木里絵(同二年)▽市長賞▽太田共恵(田代中三年)▽会長賞▽石井智親(田代中三年)▽議長賞▽松雪孝子(田代中一年)▽金賞▽緒方昌行(鳥栖西中一年)▽銀賞▽石田恵

農業

新時代

◀19▶

「えさの配合内容はみんなそれほど変わらないはず、要は牛に対する愛情ですよ。いくら血統がよくても、朝昼晩牛を観察する努力がなければ…。その日その日の積み重ねが大切ですね」

8月31日から9月5日にかけて太宰府市で開かれた第16回九州管

枝肉共励会で銀賞一席
品質は極上特選にランク



農業も悪くないと八坂さん
内県連和牛枝肉共励会で銀賞一席
に選ばれた真木町の八坂義信さん
(59歳)。九州各県から集まった和

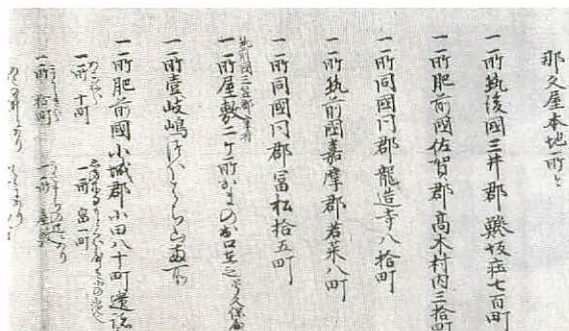
牛105頭のうち、品質では極上特選にランクされました。

和牛の肥育歴は30年。第5回の大会では九州チャンピオンになったことも。宮崎から生後10か月の子牛を仕入れ20か月で市場へ。九州では一番の高値で取引されます。

生産組合長、農業委員会委員、農協アスパラ部会副会長を務め、「農業も悪くないですよ。何事も一生懸命やれば悪いことばかりじゃない。若い人は見離しが早すぎますね」と話される。

明応6年(1497)、筑紫満門は勝尾城に入城し、以後、東肥前を中心に勢力を振るようになります。この筑紫満門は、最後の勝尾城主筑紫広門の曾祖父にあたる人物で、この満門の代に、後に小なりといえども戦国大名として活躍する筑紫氏の基礎がつくられます。

このころの筑紫満門の勢力をう



少貳政資が満門に与えた所領安堵状(福岡市博物館所蔵)



④ 筑紫氏
その四

かがう資料に、少貳政資から満門に与えられた所領安堵状があります。文明11年(1479)に出されたもので、それによれば「那久屋(名護屋)本地所々、筑後国三井郡鰺坂庄七百町、肥前国佐賀郡高木村内三拾町、同国同郡龍造寺八拾町、筑前国嘉摩郡若菜八町、同国同郡富松拾五

町、三笠郡宰府屋敷二カ所、壱岐島つほほち山両所、肥前国小城郡小田八十町、肥前国基肄郡・養父両郡事、豊前国下毛郡宮時三拾町、同国同郡黒水拾貳町、筑前国三笠郡上空閑八拾町、同国同郡續命院拾貳町、筑後国三澤八拾町、同国三原郡西郷内津古三十町、筑前国夜須西郷小限八町、同国上座郡見嶋拾貳町、同国同郡長嶋五町内、同国同郡流鍋馬免参町、肥前国基肄郡金丸拾貳町、養父郡真木村之内五町」が満門の所領として安堵されています。

この所領は、旧国単位でみれば肥前、筑前、筑後、豊前の4国にまたがっており、当時の肥前国ではきわめて大きな領主であったことがうかがわれます。

消えゆく民具 —生活用具編—

③③ 桶・樽

桶や樽は最初は檜板などの曲物でしたが、室町時代に丸鉋が登場すると、木の年輪に沿って湾曲した板がとれるようになり、精巧なものができるようになります。

桶は片手桶、洗桶、半切桶、盥、風呂桶、棺桶など用途も形もさまざま、盥で産湯を使い、お祝い

事には半切桶で寿司を作り、死ぬと棺桶に入るといのように、日本人の一生と深くかかわっています。桶に蓋をつけて密閉すると樽になります。樽は酒や醤油などの液体の保存と運搬に使われ、容量によって四斗樽、一斗樽、手樽などがあります。手樽の柄を角のように長く作ったものを角樽と呼び、婚礼や祭礼などの祝儀に使われて

います。結納のことを「樽入れ」と呼ぶのはこのためです。また、「かがみ割」のかがみは樽の蓋のことです。



みそなどを入れた1斗樽

◆親切・安全な住まいの相談 毎月第1・第3木曜日、午後1時から同4時まで、市民課横相談室。新築、増改築、資金などお気軽に。詳しくは建設課(☎53599)へ。

県芸術文化賞を受賞した篠原眞さん ■67歳、藤木町



あんひと
こんひと

④

「自分の好きなことをしているだけ。他にもっとふさわしい方がおられたらうに。私を含め、仲間の仕事に認められての受賞だと受け止めています。今後もしっかりやれたいことでしょう」

第二十一回佐賀県芸術文化賞を受賞、十月十一日に武雄市で開かれた県芸術祭・県民ふるさと文化まつりの開会式で表彰されました。同賞の鳥栖市からの受賞は初めて。

国鉄、佐賀日日新聞社勤務を経て昭和二十八年に鳥栖町役場入り。五十四年に退職するまでの間、主に広報畑を歩いてきました。四十二年からは市史の編纂を担当、当時としては珍しく国立大学教授クラスの執筆陣を集め、権威ある市史として注目を浴びました。

市立図書館長時代には今の鳥栖郷土研究会の母体となる古文書研究会を主宰。「明治・昭和写真集・鳥栖」の編纂、「鳥の里」「鳥栖文化」「もちの木」「栖」の編集に携わり、小説も十三編を発表、鳥栖市民劇団の原作・脚本も手がけられています。

「総仕上げとしてこれまでのものを見直してまとめてみたいし、郷土の記録に残る事件を素材にした歴史小説にも挑戦したい」と話される。

郷土誌「栖」21号が発刊



郷土誌「栖」21号が出ました。特集は「筑紫氏と筑紫文書」福岡一徳、「勝尾城と肥前の山城」宮武正登、「鳥栖の方言④」篠原眞。グラビアに鳥栖郷土研究会の北京・西安・上海の訪中スナップ34枚と紀行文。史料として「明治～大正の市内農家の兼業諸職調」など。

B5判80ページ、定価1,000円、市内の書店、市立図書館などで取り扱っています。

お問い合わせは久留米・鳥栖地域技術振興センター（☎376060）へ

新技術の開発、人材育成、技術情報の提供など地域における技術の高度化を進める久留米・鳥栖地域技術振興センターでは、次の催しを企画、みなさんのご来場をお待ちしています。入場無料。

デザインフェア'92

地元や世界各地の優れたパッケ

ージデザインなどを展示、紹介。

とき／11月11日(木)から同13日(金)まで、午前10時～午後5時
ところ／久留米リサーチセンタービル
(久留米市・百年公園内)

また、同フェア期間中、毎日午後1時半から同3時まで、デザイン関係の専門家を招いて講演会を開きますので、ご来場ください。

テクノポリス

特別講演会

「九州の新時代と技術革新」をテーマに帝京大学教授・佐貫利雄氏が講演。

とき／11月18日(木)午後2時～同3時半
ところ／J A鳥栖基山会館

建設技術展

十一月十一日(水)・十二日(木)午前十時～午後四時、建設省九州技術事務所(久留米市東郷原町)。内容は「くらしと土木の週間」にちなみ、新しい建設工法、機械などの実演と展示、絵描きロボット、九州の名水も用意しています。詳しくは建設省九州技術事務所(☎38245)へ。

盆栽展示会

十一月二十一日(土)・二十二日(日)午前九時～午後四時、中央公民館美術工芸室。盆栽会、万年青会、蘭香会が合同で盆栽、万年青、蘭約百六十鉢を展示。市民のみなさんのご来場をお待ちしています。なお、市役所ロビー工事中のため今年は会場が中央公民館に変更になっていますのでご注意ください。詳しくは鳥栖市花とみどりの推進協議会事務局(都市計画課内☎3603)へ。

県内の情報を満載!

平成5年版(1993年) さが県民手帳
申し込みはお早めに

- ◎大型(14.5×9センチ)…500円
- ◎小型(11×7センチ、鉛筆付き)…300円
- ◎申し込みは企画課広報統計係(☎3513)へ

訂正

前号5ページ、すこやかセンターだより表中、基本健診・婦人健診の結果説明会の時間「13:00～14:00」は「9:00～10:30」の誤りでした。おわびして訂正します。

韓国の大学生など 受け入れ家庭を募集

草の根の国際交流、地域づくりを進める民間の国際交流団体である地球市民の会では、お隣の韓国の大学生、社会人160人を招き、九州各地でお正月などを体験してもらう「第6回かちがらす計画」を企画。日本語でできる普段着の国際交流でお互いの理解を深めようというもので、この韓国の大学生などを受け入れてくださる家庭を募集しています。

期間は12月27日(日)から来年1月

9日(土)までの2週間。詳しくは原康彦(鎗田町☎34049)または地球市民の会事務局(佐賀市☎0952-243334)へ。

保険料の納付は 毎月忘れずに

国民年金の保険料は、20歳から60歳までのすべての人が納付する義務があり、40年間納めてはじめて満額の老齢基礎年金を受け取ることができます。納めていない期間があると、将来、年金額が少なくなったり、年金が受けられないことがありますので、保険料は毎

月忘れずに納めましょう。

納め忘れが心配な方は、口座振替を利用すると便利です。

詳しくは市民課国民年金係(☎35583)へ。

親子オリエン テーリング大会

とき/11月22日(日)午前9時半
ところ/田代公園 クラス/団体(小学生・家族・中学生以上)、個人(中学生以上) 参加料/無料
持ってくる物/筆記用具、水筒、雨具、腕時計など 申し込み/教育委員会社会体育課(☎35522)へ

相談の予約、申し込みはお早めに

詳しくは福祉事務所(☎3552・3553)へ

精神薄弱者巡回相談

県精神薄弱者更生相談所では、精神薄弱者とその家族の方を対象に次の日程で巡回相談を行います。

とき/11月25日(水)午前9時半～午後3時 ところ/社会福祉会館(ふれあいセンター) 相談内容/療育手帳、施設入所、医療年金、職業、生活などに関すること

手話通訳を交えた ろうあ者巡回相談

県身体障害者更生相談所では、ろうあ者の方を対象に、手話通訳

を交えた巡回相談を行います。

とき/11月27日(金)午前9時半から午後4時まで ところ/社会福祉会館(ふれあいセンター) 相談内容/育児、生活、医療、健康などに関すること。

保育所の 入所申し込み

来年4月からの保育所入所申し込みを12月1日(火)から同18日(金)まで、福祉事務所と各保育所で受け付けます。現在、入所中の方で来年も引き続き入所を希望される方も改めて申し込んでください。

なお、保育所に入所するには、一定の入所基準がありますので、福祉事務所、各保育所にある「保育所入所案内」を参考にしてください。

保 育 所 名	定 員	所 在 地
※小 鳩 園	105	本 町
※白 鳩 園	105	原 町
下 野 園	75	下 野 町
※いづみ園	75	藤 木 町
鳥 栖 園	105	秋 葉 町
※田代保育園	120	田代大官町
※鳥栖双葉保育園	100	浅 井 町
※慈光保育園	90	山 浦 町
めぐみ保育園	90	村 田 町
※印の保育所のみ0歳児保育可 (各保育所とも3人まで)		

化財係(☎3695)へ。

◆古文書講座「基肄養父実記」：十一月二十一日(土)・二十八日(土)午後三時半。

◆考古学教室「弥生時代Ⅲ」：十一月二十八日(土)午後一時半。

場所はいずれも図書館二階視聴覚室。参加無料。

詳しくは教育委員会社会教育課文化財係(☎3695)へ。

11月の郷土資料講座

◆エコロジー再発見コース「鳥栖の野草」：十一月二十一日(土)午後一時半。

十一月十八日(水)午後七時、中央公民館。歌手活動二十周年記念コンサート。前売券一般二千円、小学・中学・高校生千円(全自由席、当日は三百円増し)。梅原司平コンサート実行委員会主催。詳しくは市民文化会館(☎3645)へ。

梅原司平ヒューマンライフ もつと人間！ もつと愛！

十一月十八日(水)午後七時、中央公民館。歌手活動二十周年記念コンサート。前売券一般二千円、小学・中学・高校生千円(全自由席、当日は三百円増し)。梅原司平コンサート実行委員会主催。詳しくは市民文化会館(☎3645)へ。

球場。参加5チーム)

①鳥栖西中②基山中

■会長旗杯ソフトボール大会(10月11日、西中グラウンドほか)

【C級・参加14チーム】①真木クラブ②平田ベアーズ【女子：同4チーム】③中原レディース④ニシダーズ

■若楠園体記念第16回東部地区バレーボール大会(10月11日、市民体育館。参加34チーム。市内一位のみ)

【一般女子】①鳥栖市役所

◆11月1日～10日はパートタイム労働旬間(パートタイム労働に関する相談は佐賀婦人少年室(☎0952-234058)、鳥栖公共職業安定所(☎23108)へ)

全国物価統計調査にご協力を!

■———小売店舗、サービス事業所など

「平成4年全国物価統計調査」が実施されます。

この調査は、物価対策など国の行政施策の基礎資料を得る目的で5年ごとに行われ、全国で約20万の小売店舗、サービス事業所と約

1万2,000の卸売店舗をお願いして11月19日現在で主な商品の販売価格やサービスの料金を調査します。

調査員が10月下旬に対象となる店舗などにお伺いしていると思いますが、11月11日から再度、調査

表への記入のお願いにお伺いしますので、ご協力をお願いします。

なお、この調査は法律に基づいて行われるもので、調査内容の秘密は完全に守られますので、ありのままをご記入くださるようお願いいたします。

調査についてのお問い合わせは企画課広報統計係(☎3513)へ。

農産物の展示即売^{など}と農業まつりを開催

一般消費者にも参加してもらい農業に対する理解を深めてもらおうと、鳥栖基山農業まつりが11月28日(土)・29日(日)の2日間、J A 鳥栖基山会館で開かれます。

会場では、野菜、花木の青空即売会や柿、みかん、水車米、牛肉、茶など農産物の展示即売と試食会をはじめ、園児、児童によるもちつき大会、バルーン係留飛行、芸能大会、もちまき大会など楽しくおいしい催しがいっぱいです。家族そろっておいでください。

詳しくは農林課(☎3563)へ。

高校生^{以下}の施設利用 冬季は午後6時まで

11月から市の体育施設の高校生以下のみの利用時間が次のとおりになります。

◆冬季(11月～2月)…午前9時か

ら午後6時まで

◆夏季(3月～10月)…午前9時から午後7時まで

※一般の方が同伴の場合は夏季、冬季にかかわらず午前9時から午後9時まで(ただし、市民体育館、多目的ホールは午後10時まで)。

11月27日駅周辺の 放置自転車を撤去

市ではJ R 鳥栖駅など市内4駅前自転車置き場に放置されている自転車を11月27日(金)に撤去します。

これに先立ち、11月17日(火)午後10時以降に自転車置き場に駐輪しているすべての自転車に確認書を取り付けさせていただきます。お心当たりのある方は、今すぐ自転車を引き上げてください。

また、道路上など自転車置き場以外に不法に駐輪している自転車などには警告書を取り付け、その後ただちに撤去しますので、ご注意ください。

詳しくは生活環境課公害・交通係(☎3577)へ。

高齢者就職情報

高齢者職業相談室(市役所市民玄関右側)には、現在、企業から次のような求人申し込みがあっています。

詳しい仕事の内容や労働条件などは同相談室(☎3556)へ。

◎補助作業員(幸津町): 男18～64歳、14万～20万円

◎守衛(西新町): 男50～64歳、14万800円

◎施盤工(基山町): 男20～60歳、13万5,000～20万円

◎給油係(村田町): 男18～64歳、13万～14万円

◎清掃員(田代本町): 女18～60歳、11万7,000～12万2,000円

◎調理人(宿町): 女18～60歳、11万5,000～15万2,000円

スポーツ 大会成績

■鳥栖市秋季ソフトボール大会

(9月6日、13日、基里運動広場ほか)

【A級・参加7チーム】①イーグルス②山浦クラブ【B級・同11チーム】①九州積水②コメヤーズ【C級・同14チーム】①真木クラブ②C Cクラブ【女子・同4チーム】①中原レディース②鳥栖レディース

■鳥栖市隣接市町村卓球大会(9月20日、市民体育館。参加120人)

【団体】男子①N O K②鳥栖クラブ③女子①鳥栖レディースA②フレンド【個人】男子①阿多克彦(甘木クラブ)②木下英雄(鳥栖クラブ)③女子①吉田靖子(卓伸クラブ)②大塚文子(鳥栖レディース)

■第39回鳥栖市軟式野球夏季選手権大会(9月6日、10月11日、市役所グラウンドほか)

【A級・参加13チーム】①九州積水②鳥栖市役所【B級・同19チーム】①トス・アタックス②ボールモール【C級・同44チーム】①九州松下・F A②儀徳O B

■第11回佐賀県東部地区高等学校バスケットボール大会(10月10日、市民体育館。参加9チーム)

【男子】①神埼高校②鳥栖高校【女子】①神埼高校②鳥栖商業高校

■第13回鳥栖市長杯中学校軟式野球秋季大会(10月10日・11日、市民

Viva! ヒバ スポーツ¹⁷

13,190人が参加して9月26日、27日の両日、多久市・小城郡で開かれた第45回県民体育大会。鳥栖勢はバレーボール一般女子とバドミントン一般女子で、田代、鳥栖がそれぞれ優勝を飾りました(いずれも中学校区)。

総合成績では市郡対抗で昨年から1ランクアップの9位、町村・中学校区対抗で鳥栖中学校区が3ランクアップして5位の成績を納めました。

バレーボール一般女子の優勝は

県体バレー、バドミントン 一般女子が優勝飾る

初めて。選手がなかなかそろわず、ぶっつけ本番に近い状態で臨んでの優勝でした。優勝したメンバーは次のみなさんです。(敬称略)。

【バレーボール】監督・古賀芳次、松雪聡子、権藤みどり、今村美津子、坂井悦子、岩橋友子、権藤茂子、東野佳世、中島知美、山内智香子、池田さよ子、空閑知子【バドミントン】監督・今川英子、平川敬子、千々岩有紀子、松隈敦子、安納幸

子、長谷百合子

【おわび】10月1日号のこのコーナーで紹介しました知事感謝状受賞者で、次のお二人の方が漏れていました。おわびして追加します。

貞島瑞穂氏(56歳、土井町、佐賀陸上競技協会役員)▽武藤威氏(63歳、鎗田町、県山岳連盟役員)



優勝したバレーボール一般女子・田代チーム



鳥栖市文化事業協会 ☎ 833645

●洋画男優名作選● 「推定無罪」

男優 ハリソン・フォード

とき●11月26日(木)午後7時
ところ●中央公民館
入場料●大人900円、高校生以下
600円

※九響と歌う会・会員募集

がんばってます! 交通安全指導員

児童の登校時の街頭指導や交通安全教室など市民への交通安全思想の普及徹底と交通事故防止のため活動しています。【基里地区・8人】



松雪 堅志
(66歳、酒井東町)



西山 政明
(65歳、酒井東町)



杉岡 浩
(60歳、原町)



佐々木 和典
(63歳、松原町)



宮原 喜久雄
(45歳、姫方町)



佐々木 正芳
(61歳、幡崎町)



松隈 清司
(61歳、酒井西町)



高尾 康義
(46歳、飯田町)

11月の納税

国民健康保険税
(6期分)

納期限●11月30日



人口

平成4年10月1日現在

総数 56,175 (-7)

男 26,797 (+7)

女 29,378 (-14)

世帯 17,087 (+9)

()内は前月との比較



水道の修繕

水道の修繕については、すべて鳥栖市管工事協同組合(蔵上町 ☎ 842500)へお申し込みください